

2Q

2025年9月期 第2四半期 財務ハイライト (連結)

POINT

1

バルブ事業で複数の原発における定期検査工事や海外顧客向けの製品に係る売上が計上されたほか、製鋼事業での売上増加があったものの、バルブ事業で原発関係の売上が好調だった前年同期に及ばず、売上高は減少しました。

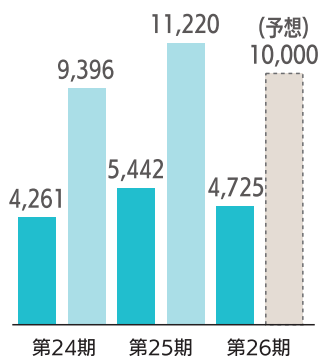
2

バルブ事業において、定期検査工事など採算の良い原発向けのメンテナンス工事に係る売上が大幅に減少したことや受注損失引当金の繰入が生じたことが影響し、売上総利益以下の各利益は前年同期に比べ減少しました。

売上高

4,725 百万円

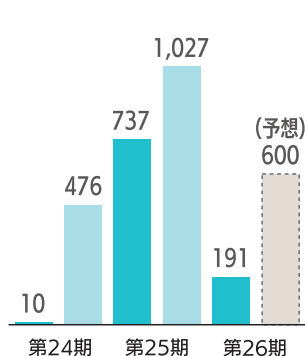
前年同期比 **13.2% 減** ▼



営業利益

191 百万円

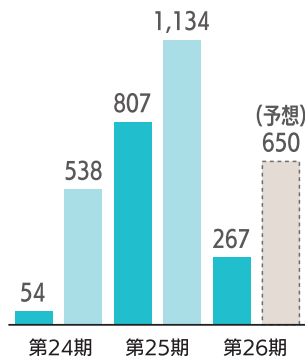
前年同期比 **74.1% 減** ▼



経常利益

267 百万円

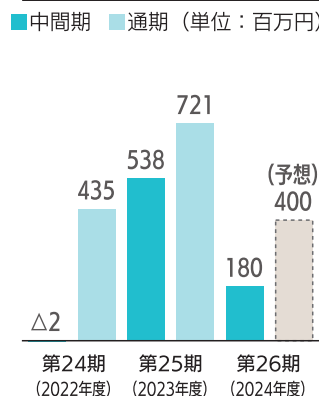
前年同期比 **66.9% 減** ▼



親会社株主に帰属する当期純利益

180 百万円

前年同期比 **66.6% 減** ▼



■ 中間期 ■ 通期 (単位: 百万円)

2025年9月期の見通し

売上高

10,000 百万円

前期比 **10.9% 減** ▼

営業利益

600 百万円

前期比 **41.6% 減** ▼

経常利益

650 百万円

前期比 **42.7% 減** ▼

親会社株主に帰属する当期純利益

400 百万円

前期比 **44.6% 減** ▼

配当について

第26期の中間配当につきましては、
1株当たり**20**円とさせていただきます。

● 詳細な財務情報は、
当社ホームページをご覧ください
<https://www.toavalve.co.jp/>





株主の皆様へ



企業価値を向上 中長期での持続的成長を図り、

株主の皆様には、日頃より当社グループをご支援いただき、厚く御礼申し上げます。当第26期中間期の株主通信をお届けするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

既に決算短信でご案内のとおり当中間期の決算は、主要な事業であるバルブ事業においては、関西電力高浜原発及び大飯原発、四国電力伊方原発や九州電力川内原発において定期検査工事が完了し売上が計上されたほか、海外顧客向けに製品の売上也計上されましたが、バルブ事業の工事に係る売上が好調だった前年同期には及ばず、全体の売上高は47億25百万円(前年同期比13.2%減)となりました。採算面では、前年同期に比しバルブ事業で大幅な減収となったこと、受注損失引当金の繰入が生じたことなどから、営業利益は1億91百万円(前年同期比74.1%減)、経常利益は2億67百万円(同66.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1億80百万円(同66.6%減)となりました。

当期の中間配当につきましては、当初の方針通りの1株当たり20円とさせていただきます。当社の利益配分は、経営資源の最適配分による効率的な活用で最大限の利益を生み出し、安定した配当を実施することを基本方針としており、株主様に長期・安定的に株式を保有いただけるような配当政策を実施しております。

当社グループでは中期経営計画2023に基づく事業戦略推進の一環として、2024年11月8日のプレスリリースで開示いたしましたとおり、若狭地区におけるバルブ事業の継続と更なる発展、原発の廃止措置から生ずるクリアランス金属のリサイクルを主とするリファインメタル事業の推進などを目的とした製造拠点を新設するため2024年12月に福井県おおい町の土地を取得し、安全弁事業で使用する第1工場の2026年12月の竣工を目指しプロジェクトチームを組成し着工に向けた取り組みを進めております。リファインメタル事業で使用する第2工場の建設につきましても引き続き検討を行います。また、2025年3月7日のプレスリリースで開示いたしましたとおり、BCP対策並びに工場機能の充実及び研究開発機能の強化を目的として、神戸市よりポートアイランドの土地を取得することを決定いたしました。当社グループとしましては、今後も中長期での持続的成長を図り、企業価値の一層の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

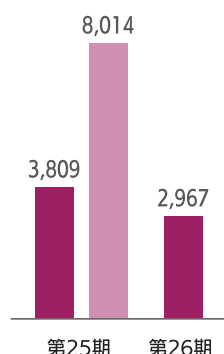
代表取締役社長

奥井 一史

2Q セグメント別の概況

バルブ事業

売上高推移
■ 中間期 ■ 通期
(単位：百万円)



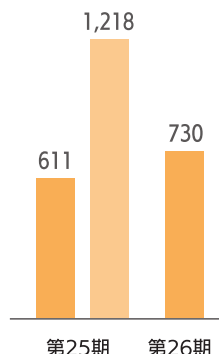
売上高 **2,967** 百万円

セグメント利益 **382** 百万円

定期検査工事や海外顧客向けの製品案件が売上計上されましたが、前年同期の売上には及ばず、売上高は29億67百万円(前年同期比22.1%減)となり、セグメント利益は、大幅な減収に伴う利益の減少や受注損失引当金の繰入などから、3億82百万円(同64.8%減)となり、前年同期に比し減益となりました。

製鋼事業

売上高推移
■ 中間期 ■ 通期
(単位：百万円)



売上高 **730** 百万円

セグメント利益 **△2** 百万円

主要な顧客への売上が好調に推移したほか、前連結会計年度に受注した水処理設備に関する事業を営む顧客への売上が計上された結果、売上高は7億30百万円(前年同期比19.4%増)となり、セグメント利益は、電力単価の上昇等はあったものの、前年同期に比し増収となったことにより、2百万円の赤字(前年同期は1億21百万円の赤字)となり、赤字幅は大幅に縮小いたしました。

TOPICS

当社グループが協働

01

クリアランス金属を利用したベンチが完成

原子力発電の廃炉等を行うにあたり、発生する廃棄物は放射能レベルに応じて適切に処分するよう法律で定められています。その中でも放射能濃度が極めて低く、人体への影響が無視できるレベルのもので、原子力規制委員会の確認を受けた金属はクリアランス金属と呼ばれており、国や電力事業者などによりクリアランス金属の活用が進められております。

2025年3月には関西電力株式会社様が、クリアランス金属の理解促進を促すことを目的としてクリアランス金属を再利用したベンチを、福井県の施設に設置されました。

このベンチの脚の部分は、当社グループ会社であるTVEリファインメタル株式会社が関西電力大飯発電所から算出されたクリアランス金属を溶融させ、インゴットを作製し、さらに当社伊賀工場で铸造加工したものを使用いただいております。



ベンチは、下記の2か所に設置されております。

- ◆エルガイアおおい（福井県おおい町成海1-2）
- ◆道の駅 若狭美浜はまびより（福井県三方郡美浜町松原35-15-1）

TOPICS

災害時の事業継続意識の向上を目指して

02

BCP策定プロジェクト「TVE BCP週間」を実施

発電事業に携わっている当社では、事業の継続を中断せざるを得ない緊急事態が発生した際に、事業の早期復旧や重要な事業の継続を図るための計画であるBCP（事業継続計画）を策定するべく、社内プロジェクトを進めており、まずは南海トラフ大地震を想定した事業の早期復旧に向けた取り組みを実施しています。

「従業員の更なるBCPへの理解の浸透と意識の醸成」を図るため、東日本大震災のあった3月11日を含む週を「TVE BCP週間」とし、第1回目を2025年3月10日～14日に実施いたしました。

BCP週間では、南海トラフを想定した強い地震の揺れを体験できる地震体験車や、会社で備蓄している非常食の試



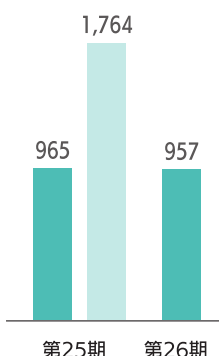
食会を開催することで、地震の怖さや普段から備えることの重要性を体感し理解してもらえるような企画としました。

今後もこのような企画や活動を通じて、緊急事態からの早期復旧が社会全体の早期復旧に繋がることの意識を強く持ち、活動を展開してまいります。

電気設備関連事業

売上高推移

■中間期 ■通期
(単位：百万円)



売上高 957 百万円

セグメント利益 211 百万円

地方公共団体に対する電気工事に係る売上などが計上されたものの、前年同期の売上には僅かに及ばず、売上高は9億57百万円（前年同期比0.8%減）となり、セグメント利益は、遠方での請負工事の減少に伴う旅費交通費の減少などがあったものの、受注損失引当金の戻入額の減少などから2億11百万円（同17.2%減）となり、前年同期に比し減益となりました。

電気設備
関連事業
20.2%その他
1.9%パルプ事業
62.5%製鋼事業
15.4%売上高合計
4,725 百万円

会社の概況

(2025年3月31日現在)

商号 株式会社TVE
 英文 TVE Co., Ltd.
 証券コード 6466
 所在地 〒660-0054
 兵庫県尼崎市西立花町五丁目12番1号
 設立日 2000年3月16日
 資本金 17億3,955万9,810円
 事業内容 各種バルブ、鋳鋼製品の製造販売、
 各種バルブのメンテナンス業務
 従業員 298名（連結397名）

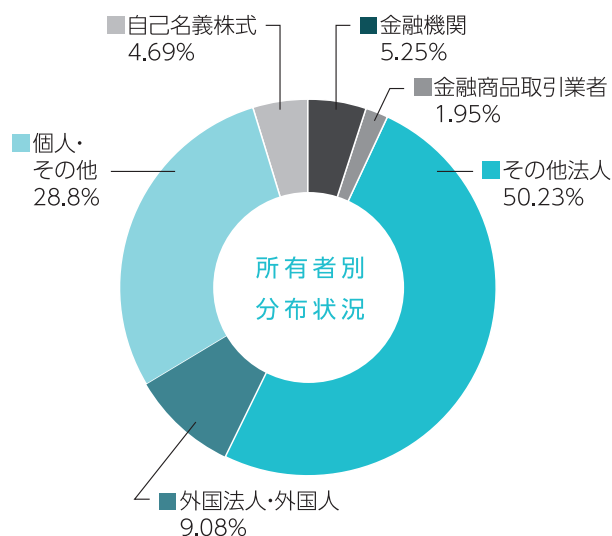
株式の状況

(2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 10,040,000株
 発行済株式の総数 2,461,600株
 株主数 1,574名
 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
西華産業株式会社	505,400	21.54
株式会社UH Partners 2	183,700	7.83
株式会社UH Partners 3	177,700	7.57
光通信株式会社	171,400	7.31
株式会社エスアイエル	115,000	4.90
TOA取引先持株会	99,700	4.25
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	82,000	3.50
INTERACTIVE BROKERS LLC	59,642	2.54
DAIWA CM SINGAPORE LTD(TRUST A/C)	30,000	1.28
TVEグループ従業員持株会	29,242	1.25

※当社は自己株式115,515株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度 10月1日から翌年9月30日まで
 期末配当金 9月30日
 受領株主確定日
 中間配当金 3月31日
 受領株主確定日
 定時株主総会 毎年12月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 電話 0120-094-777（通話料無料）

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

公告の方法 電子公告により行います。
 公告掲載URL <https://www.toavalve.co.jp/>
 （ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。）

ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行株式会社）にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国本支店におきましてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社全国本支店でお支払いいたします。

「配当金領収証」で配当金をお受け取りになられている株主の皆様へ

配当金の口座振込制度のご案内

配当金のお受け取り方法を銀行等や証券会社の口座へ入金する方法にご変更いただくことで、配当金支払開始日にご指定の口座に振り込まれ確実に配当金をお受け取りいただけます。

お手続き・お問い合わせについて

1 証券会社などの口座にて株式を管理されている場合	お取引口座のある証券会社にお問い合わせください。
2 特別口座にて株式を管理されている場合	三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

ご注意

配当金支払開始日から満3年を経過した配当金は、お受け取りができなくなります。お受け取りになられていない配当金がある場合は、お早めに株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）へご連絡ください。